

◇仲間・友達 7.13付け

うれしいことに、連日高知新聞「声 ひろば 小学生特集」に6年生の投稿が掲載されていましたが、続いて山本貴史君の投稿も掲載されました。本当におどろきと同時にうれしいです。

貴史君は4月から転校して来ました。下ノ加江小学校の児童も職員も本人の気持ちを思いながら迎えたことでした。

同じ教室で学ぶ仲間として、友達を大切にすることができている子供達の優しさが本当にうれしいです。

助け合い、競い合いともに伸びていってほしいです。

新しい仲間に出会えた

山本貴史

土佐清水市下ノ加江小6年

ぼくは、四万十市の蕨岡小学校から、下ノ加江小学校に転校してきた。蕨岡の友達と離れて生活するのは悲しいけど、下ノ加江の人とも、すぐに仲良くなれた。最初は、どんな人たちがいるんだろうと思って教室に行くけど、笑顔で迎えてくれた。そのことで、すぐに、この人たち

とは仲良くなれると思った。

転校はいやだ、という人がいると思うけれど、新しい友達と出会えて、楽しいことがあるので、良いと思う。蕨岡の友達のほうが良いと思った時もあったけれど、転校して良かったと思う。転校してきて、仲良く、明るく話せる友達ができた。蕨岡の友達とはちがう性格の人とも出会えたし、足の速さで争える友達もできた。

転校して良かった。